



2018.12.01
No.24

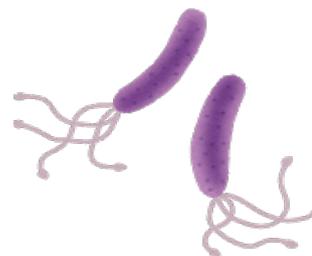
えんしゅうびょういん 情報紙

尿素呼気検査(ピロリ菌検査)

【担当:臨床検査科】

☆ピロリ菌って？

正式名称は「ヘリコバクター・ピロリ」といい、胃の中に好んで住みつき、**胃の壁を傷つける細菌**です。胃の中は強い酸性で、細菌は住むことができないと思われていましたが、ピロリ菌は自ら住みやすい環境を作り出して生息しています。

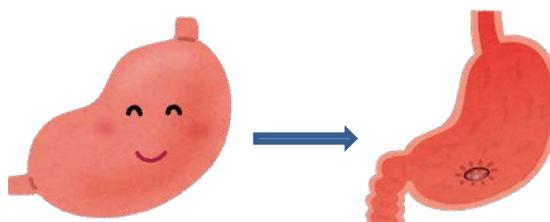


幼年期に衛生環境が良くなかった年代に感染している人が多く、環境の整った現代では、感染している人の数が低下しています。また、赤ちゃんの時に親から口を介して感染する場合もあります。

☆ピロリ菌と病気の関係は??

胃・十二指腸潰瘍の多くの人にピロリ菌の感染が認められています。また、最近の研究で**胃がん**とも深い関わりがあることが分かってきました。

ピロリ菌に感染したからといって、**潰瘍や胃がんが必ず発症するわけではありません。**しかし**感染した人のほとんどに胃炎が起こります。**そこから、環境因子(ストレス、塩分の多い食事など)の影響で潰瘍、胃がんにつながります。つまりピロリ菌は**潰瘍、胃がんを起こしやすい下地をつくってしまう**のです。



☆ピロリ菌を調べる検査には何があるの??

内視鏡(胃カメラ)を使う方法と使わない方法があります。

今回は内視鏡を使わない方法を紹介します。

簡単で痛みも無く、ピロリ菌検査の主流となっているのが**尿素呼気検査**です。

<尿素呼気検査の方法>

- ①袋に息を入れる
- ②お薬を1錠飲む
- ③20分間休む
- ④もう一度袋に息を入れる



薬に含まれる尿素をピロリ菌が持つウレアーゼという酵素で、二酸化炭素とアンモニアに分解する性質を利用し、薬を飲む前後での二酸化炭素量の差で検査をします。

☆尿素呼気検査の注意点は??

絶飲食での検査になります。

何か食べてきた場合は、最低でも**5時間**空けてからでないとい検査を行うことができません。結果が陽性の場合でも、陰性と判定されてしまう可能性があるからです。

☆どんな人が尿素呼気検査を受けた方がいい?

- ・胃、十二指腸潰瘍の経験があるまたは再発を繰り返している
- ・胃炎
- ・胃 MALT リンパ腫
- ・免疫性(特発性)血小板減少性紫斑病<ITP>
- ・早期胃がんの内視鏡的治療を受けた後

など…

この他にも**胃がん家系で心配な方**
なんとなく胃の具合がいつも悪い方など
少しでも心配な方は、ぜひご相談ください!!



*取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。【監修:ふれあい編集部】